

自主防 うつべ 第 12 号

「平成 24 年度 第 2 回 内部地区防災訓練」

平成 25 年 3 月 20 日 内部地区自主防災協議会 Tel・Fax:347 - 1224

実施日時：平成 24 年 12 月 2 日

想 定

(訓練実施日) 午前 8 時 南海トラフを震源とするプレート境界型地震が発生、四日市市では「震度 6 弱」を観測。その結果多くの人的被害、家屋の倒壊、ライフラインの寸断、道路の損壊など内部地区の多くの住民は避難生活を余儀なくされている。

但し、内部小学校区は、雨量、水位が危険レベルを超えた豪雨に見舞われた時の備え訓練。

訓 練 内 容

災害対策本部

- ・ 本部集合訓練(震度 5 弱以上の地震時、雨量が危険レベルを超えた時、自主的に集合)
- ・ 各自治会からの被害・避難状況報告訓練(アマチュア無線と連携含む)
- ・ 指定避難所との連携訓練

指定避難所

- ・ 災害対策本部との連携訓練
- ・ リーダー・施設管理者・行政の機能訓練
- ・ 広報訓練(対策本部と連携で行う)
- ・ 避難所内運営訓練(名簿、立入禁止、要援護者対応、組編成等)
- ・ 避難所内運営委員会の設置
- ・ 水害への備えに関しては(本年が始めての為)訓練内容を検討することから始める。

住民避難訓練と防災訓練

- ・ 指定避難所へ徒歩での避難訓練
- ・ 救命・救護等訓練(AED, 応急手当 三角巾)
- ・ 土嚢作り訓練(内部小学校のみ)
- ・ 炊き出し訓練

訓 練 場 所 及 び 参 加 人 員

訓 練 場 所		参 加 人 員
災害対策本部	内部地区市民センター	38 人
指定避難場所	内部小学校	運営員等 30 人 住民 207 人
指定避難場所	内部東小学校	運営員等 29 人 住民 173 人
指定避難場所	内部中学校	運営員等 29 人 住民 129 人
		合 計 635 人



めざそう地域に根付いた防災活動(写真掲載)



災害対策本部(2-1)



災害対策本部(2-2)



内部小学校(2-1)



内部小学校(2-2)



内部東小学校(2-1)



内部東小学校(2-2)



内部中学校(2-1)



内部中学校(2-2)



今後の課題

- 空白の時間を有効に！(説明等の時間配分を再検討する。)
- ・ DVD(PR事業)の有効活用！(アニメ、動画等の導入)
- 女性の参加をより促進する。(特に女性リーダーの育成)
- 一次避難所のあり方
- 備品の準備をより充実させる。(メガネ、電卓等)
- 無線(ハム)等の拡大
- トイレの拡大(倉庫の見直しも含め)
- 訓練体験の充実(煙体験を考慮する)